

[過去3年間の入学試験問題の概要]

	令和4年度入学者選抜	令和5年度入学者選抜	令和6年度入学者選抜
公募推薦 (小論文)	<ul style="list-style-type: none"> ●文中の傍線部の「本当に人間らしい人間関係」について、筆者はどのように言っているか、該当する一文を文中から抜き出し、出だしの7文字と終わりの7文字を解答欄に記しなさい。(句読点を含む) ●あなたがこれまでの人生を振り返ると、「人間らしい人間関係」の場面を大なり小なり見たり聞いたり、あるいは経験したりしてきたと思います。その中から一つを具体的に紹介した上で、「人間らしい人間関係」についてのあなたの考えを600字以内で述べなさい。(設問2題60分) 『君たちはどう生きるか』(吉野源三郎) 	<ul style="list-style-type: none"> ●次の文章は、やなせたかし著『アンパンマンの遺書』の「幼児という批評家」の一節である。傍線部について著者の考える「幼児(子ども)」像をふまえ、あなたの考える幼児像について、600字以内で論述しなさい。(60分) 	<ul style="list-style-type: none"> ●次の文章は、養老孟司氏と『ケーキの切れない非行少年たち』の著者で児童精神科医の宮口幸治氏との対談記録の一部である。傍線部の宮口氏の意見について、あなたはどのように考えますか。具体的な根拠を挙げて、600字以内で論述しなさい。(60分) 『子どもが心配 人として大事な三つの力』(養老孟司)
一般Ⅰ期 (国語総合)	<ul style="list-style-type: none"> ●読解総合問題2題(小説と評論、評論は指示された課題について300字以内で論述する問いを含む)(60分) 『あの花火は消えない』(森島いずみ)、『白川静さんに学ぶ これが日本語』(小山鉄郎) 	<ul style="list-style-type: none"> ●読解総合問題2題(小説と評論、評論は指示された課題について300字以内で論述する問いを含む)(60分) 『舟を編む』(三浦しをん)、『教えから学びへ』(汐見稔幸) 	<ul style="list-style-type: none"> ●読解総合問題2題(小説と評論、評論は指示された課題について300字以内で論述する問いを含む)(60分) 『宇宙のみなしご』(森絵都)、『大人のための児童文学講座』(ひこ・田中)
一般Ⅱ期 (国語総合)	<ul style="list-style-type: none"> ●実施せず 	<ul style="list-style-type: none"> ●読解総合問題2題(小説と評論、評論は指示された課題について300字以内で論述する問いを含む)(60分) 『のんのんばあとオレ』(水木しげる)、『「子どもの目」からの発想』(河合隼雄) 	<ul style="list-style-type: none"> ●読解総合問題2題(小説と評論、評論は指示された課題について300字以内で論述する問いを含む)(60分) 『リボンの男』(山崎ナオコーラ)、『赤ちゃんと脳科学』(小西行郎)
社会人Ⅰ期 (小論文)	<ul style="list-style-type: none"> ●文中の傍線部のように筆者が思ったのはなぜでしょうか。課題文の内容を踏まえて200字以内で述べなさい。 ●設問一を踏まえ、あなたがこれまでの人生において、人と人との繋がりの大切さを実感したことについて400字程度で述べなさい。なお、体験したことでも、メディア等を通じて見聞きしたことでも構いません。(設問2題60分) 新春随想『ひとつの地球に生きる』(小松由佳) 	<ul style="list-style-type: none"> ●文中傍線部でいう大学での「学問」とは、どのような行為でなければならないと筆者はいつていますか。文中の表現を参考にして100字以内で述べなさい。 ●筆者は、「発見」することについて様々な視点から述べています。これらを踏まえて、あなたは大学で「発見」したいと考えますか。考える理由も含めて500字程度で述べなさい。(設問2題60分) 『知の技法』「レトリック－Madonnaの発見、そしてその彼方」(松浦寿輝) 	<ul style="list-style-type: none"> ●次の文章は、小児科医で評論家でもある松田道雄氏の『子どものものさし』の一節である。傍線部について、筆者の考えを踏まえて、これまでの経験を振り返りながら、あなたの考えを600字以内で述べなさい。(60分) 『子どものものさし』(松田道雄)